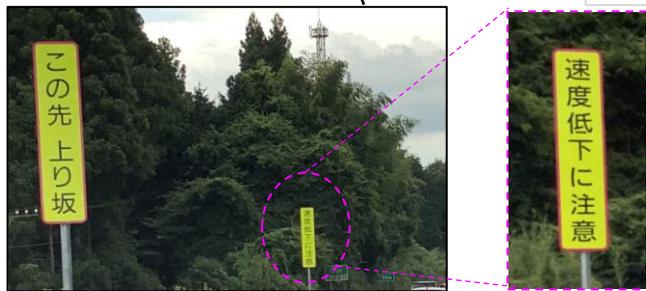
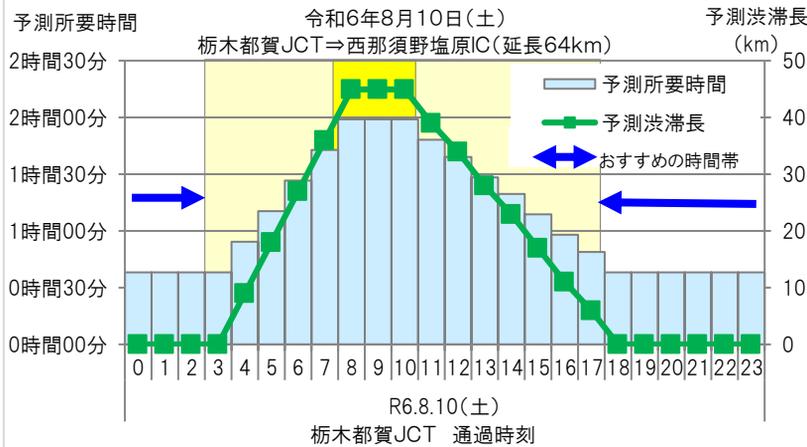


【別紙2】特に長い渋滞の回避例

①8月10日(土) E4 東北道(下り線)矢板北PA付近を先頭とする渋滞[最大45km]

- ◆ 栃木都賀JCT ⇒ 西那須野塩原IC区間を走行する場合、渋滞のピークは8～10時で、渋滞がない場合に比べ約3倍(約2時間)の所要時間を予測しています。
- ◆ 栃木都賀JCTを3時よりも前または18時以降に通過する場合の所要時間は約40分と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。

位置図



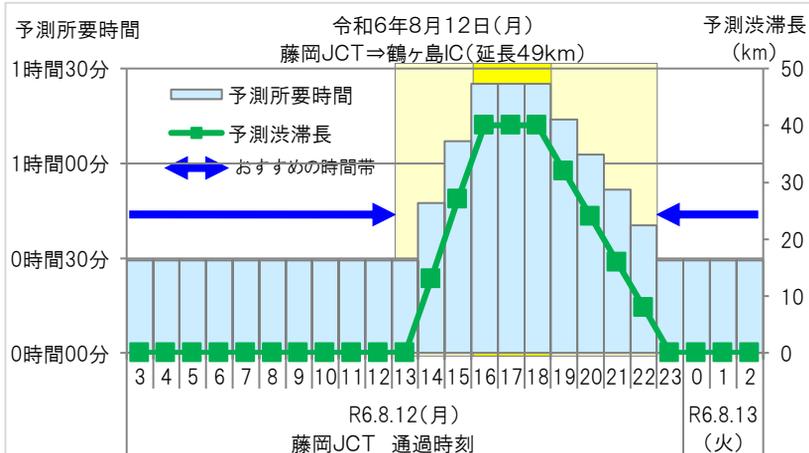
◆ 渋滞原因: サグによる速度低下

矢板北PAの3km先付近は下り坂から上り坂に変わります。こうしたサグ部では無意識のうちに速度が低下してしまいます。渋滞の原因となるため、周りの車に気をつけつつ、速度低下にご注意ください。

②8月12日(月) E17 関越道(上り線)高坂SA付近を先頭とする渋滞[最大40km]

- ◆ 藤岡JCT ⇒ 鶴ヶ島IC区間を走行する場合、渋滞のピークは16～18時で、渋滞がない場合に比べ約3倍(約1時間30分)の所要時間を予測しています。
- ◆ 藤岡JCTを13時よりも前または23時以降に通過する場合の所要時間は約30分程度と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。

位置図



◆ 渋滞原因: サグ部等での速度低下、SA部の合流

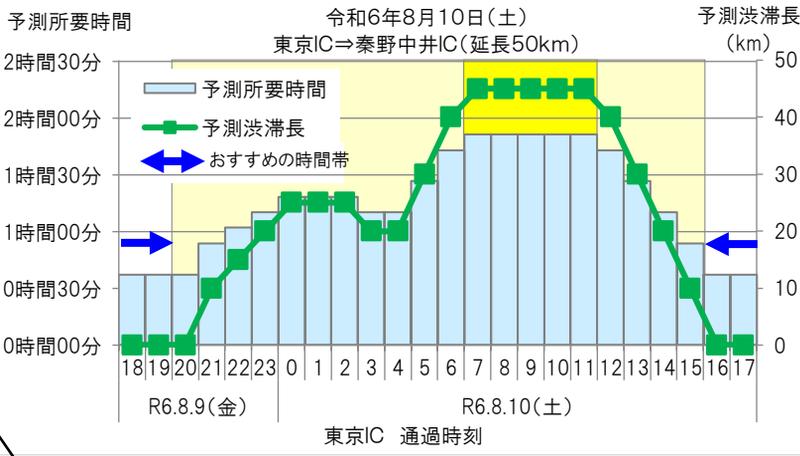
高坂SA入口の約1km手前で勾配が下り坂からゆるい上り坂に変わり、無意識のうちに速度が低下してしまいます。渋滞の原因となるためご注意ください。また、高坂SAをご利用のお客さまは本線合流後、渋滞予防のためしばらく左車線のキープをお願いいたします。



【別紙2】特に長い渋滞の回避例

③8月10日(土) E1 東名(下り線)秦野中井IC付近を先頭とする渋滞[最大45km]

- ◆ 東京IC ⇒ 秦野中井IC区間を走行する場合、渋滞のピークは7～11時で、渋滞がない場合に比べ約3倍(約1時間50分)の所要時間を予測しています。
- ◆ 東京ICを前日20時よりも前または16時以降に通過する場合の所要時間は約35分と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。



◆ 渋滞原因: 長い上り坂及びサグによる速度低下

秦野中井IC付近は、下り坂から上り坂に変わるサグ部と長い上り坂が続くため無意識のうちに速度が低下してしまいます。LED表示板で速度低下ポイントをお知らせしていますので、周りの車に気をつけ速度低下にご注意ください。

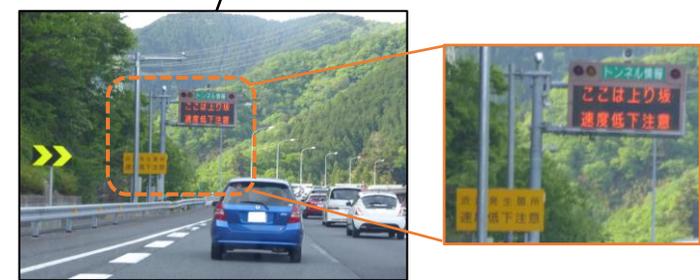
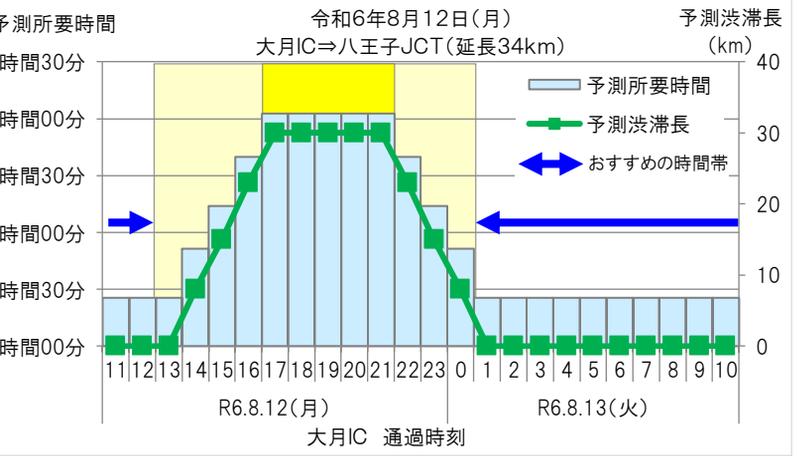
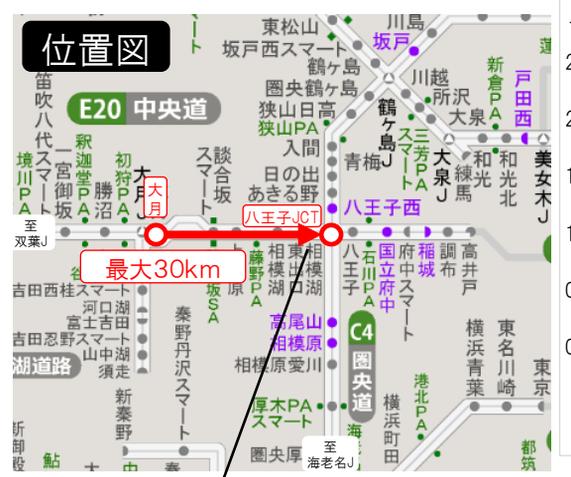
<2022年11月完成: 横浜町田ICの加速車線の延伸>



合流部の渋滞緩和のため横浜町田ICの加速車線を延伸しました。さらに、2車線ランプを分離型としスムーズな加速を可能とするためカラー舗装を施工しました。

④ 8月12日(月) E20 中央道(上り線)小仏トンネル付近を先頭とする渋滞[最大30km]

- ◆ 大月IC ⇒ 八王子JCT区間を走行する場合、渋滞のピークは17～21時で、渋滞がない場合に比べ約5倍(約2時間)の所要時間を予測しています。
- ◆ 大月ICを13時よりも前または翌1時以降に通過する場合の所要時間は約25分と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。



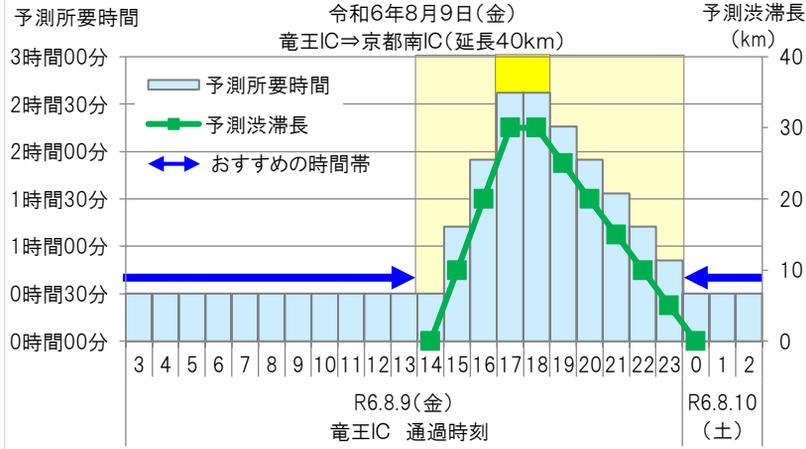
◆ 渋滞原因: サグによる速度低下

小仏トンネル付近は長い上り坂が続くトンネル部も重なることに加え、お盆期間には交通が集中することから渋滞が発生しやすいポイントです。情報板で速度低下ポイントをお知らせしておりますので、周りの車に気をつけ速度低下にご注意ください。

【別紙2】 特に長い渋滞の回避例

⑤8月9日(金) E1 名神(下り線)旧山科BS付近を先頭とする渋滞〔最大30km〕

- ◆ 竜王IC ⇒ 京都南IC区間を走行する場合、渋滞のピークは17～18時で、渋滞がない場合に比べ約5倍(約2時間30分)の所要時間を予測しています。
- ◆ 竜王ICを14時よりも前または24時以降に通過する場合の所要時間は約30分と予測しており、これら時間帯の利用をおすすめします。

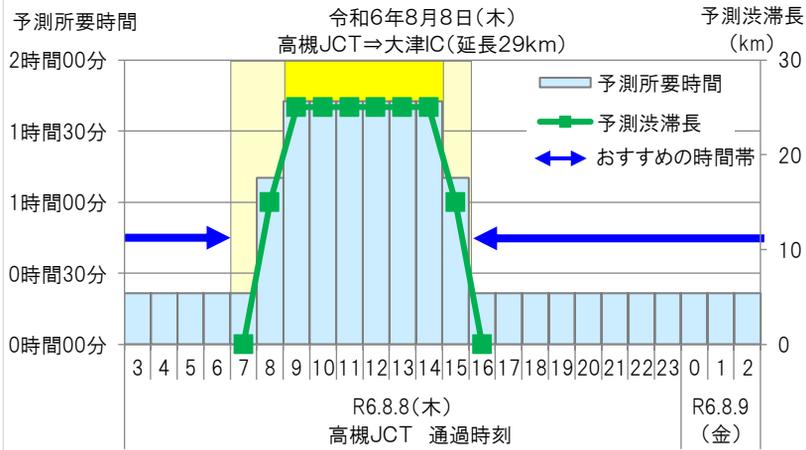


◆ 渋滞原因：サグによる速度低下

旧山科BS手前では、下り坂から上り坂に変わります。こうしたサグ部では無意識のうちに速度が低下してしまいます。大阪方面へは草津JCT、瀬田東JCTで、E1名神高速道路とE88京滋バイパスの2ルート交通情報を提供する図形情報板を設置しておりますので、ルート選択の参考としてください。

⑥8月8日(木) E1 名神(上り線)大津IC付近を先頭とする渋滞〔最大25km〕

- ◆ 高槻JCT ⇒ 大津IC区間を走行する場合、渋滞のピークは9～14時で、渋滞がない場合に比べ約5倍(約1時間40分)の所要時間を予測しています。
- ◆ 高槻JCTを7時よりも前または16時以降に通過する場合の所要時間は約20分と予測しており、これら時間帯の利用をおすすめします。



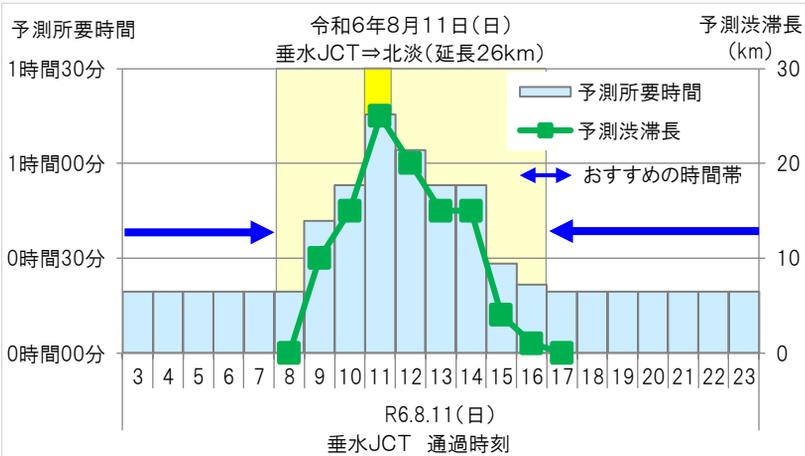
◆ 渋滞原因：大津IC・SAの分合流およびトンネル

大津IC・SAでの分合流及び手前2カ所のトンネルでの速度低下により渋滞が発生します。栗東・名古屋方面へは大山崎JCTで、E1名神高速道路とE88京滋バイパスの2ルート交通情報を提供する図形情報板を設置しておりますので、ルート選択の参考としてください。

【別紙2】特に長い渋滞の回避例

⑦8月11日(日) E28 神戸淡路鳴門道(下り線)北淡IC付近を先頭とする渋滞[最大25km]

- ◆ 垂水JCT ⇒ 北淡IC区間 を 走行する場合、渋滞のピークは 11時 で、渋滞がない場合に比べ約3倍 (約1時間15分)の所要時間を予測しています。
- ◆ 垂水JCTを8時よりも前または17時以降に通過する場合の所要時間は約20分と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。



◆ 渋滞原因: サグ部や長い上り坂での速度低下

東浦IC手前付近の下り勾配から上り勾配に変わるサグ部と、東浦ICを過ぎてから仁井TN付近までの長い上り坂(約3km)のため無意識のうちに速度が低下して渋滞が発生します。渋滞の原因となるため、周りの車に気を付けて、速度低下にご注意ください。